

スタートアップセミナー

～“新時代”を勝ち抜くオープン・イノベーション～

国際競争の激化や急速な技術革新等に対応していくためには、業種・分野を超えた「オープン・イノベーション」による革新的なビジネスモデルの創出が必要となっています。

県においては、100年に一度とも言われる自動車産業の変革期に対応するため、本年2月に「山口県自動車産業イノベーション推進会議」を発足し、今年度からは研究者等の技術交流プラットフォーム「やまぐちR&Dラボ」の取組を開始しました。

今回のスタートアップセミナーでは、オープン・イノベーションに関する先進的な連携スキームの事例や、自動車産業等の企業間連携のビジネスモデルを紹介します。

日時

令和元年 6月11日(火)
(13:30～16:00) ※受付13:00～

会場

ホテルニュータナカ 2階
(山口市湯田温泉2-6-24)

定員

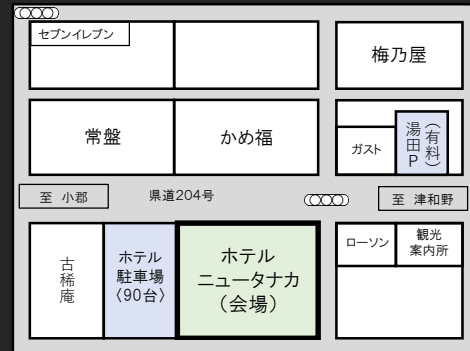
150名程度

事前申込締切日：6月10日(月)

主な
対象者

企業関係者、行政、大学
団体関係者等

申込



裏面「参加申込書」をご活用いただき、電子メール・FAX・電話でお申し込みください。
※参加費は無料

講演 ①

「今なぜ、オープン・イノベーションが必要か」

～成功するオープン・イノベーションの仕組みづくりと進め方～

(一社)Japan Innovation Network 常務理事 **松本 毅**

講演 ②

100年に一度の大変革！「自動車産業における価値ある連携」

～ひろしま産業振興機構での取組とひろ自連との連携状況の紹介～

カーテクノロジー革新センター長 **大江 良二**

山口県のオープン・イノベーション推進に向けた取組紹介

山口県産業戦略部

●参加者名刺交換会(閉会后)

講師・参加企業(希望される方)



(一社)Japan Innovation Network 常務理事 **松本 毅**

講演① 概要

「自前主義からの脱却」。技術をオープンにして外部技術を活用する企業はなぜ増加しているのか。注目の高まるオープン・イノベーションについて、自動車・素材産業の最新取組状況をもとに、成功する仕組みづくりのヒントを探る。

【略歴】

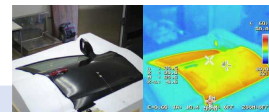
1981年大阪ガス(株)入社。冷熱利用技術・凍結粉碎機の開発や、受託粉碎ビジネスを立ち上げ。その後、技術開発国家プロジェクト、燃料電池プロジェクト、水素エネルギー製造・貯蔵プロジェクト等の立ち上げに従事。2008年9月よりオープン・イノベーションの仕組み構築を担当。2019年3月より現職。大阪大学特任教授のほか、文部科学省・経済産業省、大阪市等多くのイノベーション関連の理事・委員も務めるオープン・イノベーションの伝道師的存在。



カーテクノロジー革新センター長 **大江 良二**

講演② 概要

地域に提案型企業群を実現するため、基盤構築～競合優位～新たな価値創造という3つのレイヤーで進めている広島県のモノ造り支援の実践例を学ぶ。



【略歴】

自動車メーカー（マツダ）にて、車種開発のマネジメント、購入品のグローバル調達戦略策定などの業務に従事。現在、広島県の自動車産業振興に向け、新技術トライアルラボ活動、自動車関連産業人材育成活動を実施している。

参加申込書

山口県自動車産業イノベーション推進会議 / やまぐちR&Dラボ スタートアップセミナー

企業名 / 団体名			
お名前	参加者①		
	参加者②		
	参加者③		
申込代表者 (氏名・連絡先)	氏名	所属	
	電話	- -	E-mail

※ 電子メール・FAX・電話のいずれかによりお申し込みください。参加者多数の場合は、人数調整をお願いする場合があります。なお、申込みの際の個人情報、本セミナー開催の用途以外には利用しません。

申込先・お問合せ先

〒753-8501 山口市滝町1番1号
山口県産業戦略部（山口県自動車産業イノベーション推進会議 事務局 担当：富田・中野）

E-mail a11400@pref.yamaguchi.lg.jp

FAX 083-933-2469

電話 083-933-2470（電話受付時間 平日8時30分～17時15分）

※ホームページもご参照ください。

山口県産業戦略部

検索